

入ってよかった 青年部

今年度拡大委員長を務めています助野誠と申します。西宮を中心に自動車の钣金、塗装、整備、車検、販売をしています。

スタッフは現在、フロント1 塗装1 钣金1 整備1 パート1 合計6名で少人数ですが「心の凹みも治します」をモットーに1台ずつ丁寧に作業しています。



3年前の工場移転の際には、保険会社の指定工場や某外車ディーラーの認定工場を取得しました。青年部に入ったきっかけは同じ自動車業界の先輩に誘って頂き、気がつけば入会して10年が経ちました。コロナ禍の2020年度には、初めて委員長を務めましたが、初めてで至らない事ばかりで、当時の担当副会長に色々ご指導頂いたのをよく覚えています。その経験を活かして、今年度2回目の委員長を務めています。今年度はメンバーにも恵まれ、新入会員も20名を超えました。また10月に開催された酒ぐらルネサンスでは新入会員も一丸となり過去最高に近い



売上も達成できました。青年部に入ってから友達が増え、卒業されたOBの方々からも仕事の依頼を頂いたり、ゴルフに誘われたりと仕事以外でも青年部メンバーと仲良くさせて頂いております。

青年部メンバーの車の修理依頼、販売、トラックの法令点検など、入会当初は钣金塗装だけでしたが、現在は自動車業全般になり日々様々な内容の仕事が入庫しています。

青年部卒業まで残り3年ですが 宜しく願い致します。

拡大委員長 助野 誠

お仕事フェス2023

2023年11月5日(日)、西宮商工会議所青年部主催「お仕事フェス2023」が、西宮市大学交流センターで開催されました。

今回のお仕事フェスのテーマは、大学生を対象にし「中小企業の経営者と一緒に「地元で働く」ことについて考えてみよう」です。

甲南大学とのコラボ開催で、大学生の参加者は30名ほどに

もなり、盛況な事業となりました。

第一部は、元明石市長の泉房穂氏をお招きし、「地域の魅力住みたい街は、働きたい街」についての講演が行われました。



明石市が住みたい街ランキング上位になることができたの

は、まちづくりの中心を子育てに据え、ビジネス面は市外に委ねるなど、取捨選択をはっきりさせたからというお話が印象的でした。また、大企業ありきではなく、地域の中小企業や、独立起業など、幅広い選択肢から自分の職業を選ぶことで良いという泉氏のお話は、自らの人生をどのように生きていくかというお話にもつながり、非常に密度の濃い講演となりました。



第2部は404 good foundの黒澤氏による名刺作りを通じたデザインのお仕事体験、BUNDY BEANSの名越氏によるコーヒーのブレンドの実体験、さらに、先に作った名刺を使い、こころ美の今野氏の名刺交換時のマナー講座を通じて、青年部メンバーの仕事のリアルな体験を学生に伝えることができました。

ほとんどの学生が真剣に、かつ笑顔で積極的に取り組んでくれ、充実した1日を過ごしていただけたかと思えます。

また、5年ぶりの開催となったお仕事フェスは、地域経済活性化委員会メンバーを中心とし、関係各位の協力もあり、おかげさまで学生たちの心に残る事業になりました。

ご協力くださった皆様にはこの場をお借りし厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

広報委員会委員 山口 敦

